

計算式と簡単な関数

ウィルス別の届出件数に対する割合

入力したデータをもとに、計算式や関数を使って、分析をしてみましょう。

A12～K18セルに、次のように入力してください。

ウィルス名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
W32/Netsky										
W32/Mydoom										
W32/Bagle										
W32/Lovgate										
W32/Zafi										
W32/Klez										

次に、「**月ごとに、それぞれのウィルスの届出件数が全体の届出件数に占める割合**」を求めます。たとえば、1月の「W32/Mydoom」の場合は、次のように求めることになります。

(W32/Mydoomの占める割合) = (W32/Mydoomの届出件数) / (1月のすべての届出件数)

$245/1323 = 0.185185\dots$

つまり (W32/Mydoomの占める割合) は、約18.5%

このようにして、1月のウィルス別の届出件数の割合を求めてください。表示は、次のとおりとします。

- パーcentage表示
- 小数点以下第1位まで表示する

計算ができると、次のようになります。

ウィルス名	1月	...
W32/Netsky	0.0%	...
W32/Mydoom	18.5%	...
W32/Bagle	7.1%	...
W32/Lovgate	0.2%	...
W32/Zafi	0.0%	...
W32/Klez	18.3%	...

1月分の計算ができたら、[前回](#)紹介したように、その計算式をコピーして、2月～10月分を計算しましょう。

1. 1月分の計算結果を範囲指定
2. ツールバーの「コピー」ボタンをクリック
3. 2月分の計算結果のセルをクリック
4. ツールバーの「貼り付け」ボタンをクリック
5. 3月～10月分も同じようしてコピーをする

合計や平均を求める

ここまでで、次の3つの表ができ上がりました。

- 1月～10月までの、すべてのウィルスの届出件数
- 1月～10月までの、6つのウィルス(Netsky, Mydoom, Bagle, Lovgate, Zafi, Klez)の届出件数
- 1月～10月までの、6つのウィルスの届出の割合

これらの表に、[前回](#)紹介した、「オートSUM」機能を使って、合計や平均を計算したものを付け加えます。

まず、「1月～10月までの、6つのウィルスの届出件数」の表に、ウィルスごとの合計を付け加えます。

1. L4に「合計」と入力
2. L5に、「オートSUM」機能を使って、「W32/Netsky」の1月～10月までの届出件数の「合計」を求める
3. L6～L10に、それぞれ、「オートSUM」機能を使って、ウィルスごとの届出件数の合計を求める

次に、「1月～10月までの、6つのウィルスの届出の割合」の表に、月ごとの合計を求めます。

1. A19に「合計」と入力
2. B19に、「オートSUM」機能を使って、1月分の6つのウィルスの割合の「合計」を求める
3. C19～K19に、それぞれ、「オートSUM」機能を使って、6つのウィルスの割合の合計を求める

次に、同じ「1月～10月までの、6つのウィルスの届出の割合」の表に、ウィルスごとの平均を求めます。

1. L12に「平均」と入力
2. L13に、「オートSUM」機能を使って、「W32/Netsky」の1月～10月までの割合の「平均」を求める
3. L14～L18に、それぞれ、「オートSUM」機能を使って、ウィルスごとの割合の平均を求める

[次へ](#)進んでください。

}}